

めっちゃ

床の補修と虫歯治療 実は似ている！

Step1

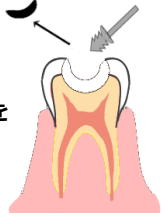
虫歯



ひび割れ

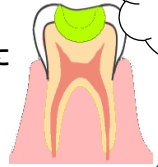
Step2

悪くなった部分を
しっかり
削り取る！



Step3

残った健康な歯に
詰め物をして
完成！



これで
大丈夫！？



詰め物がとれる主な原因

- ① 詰め物・被せ物と歯の隙間への虫歯菌の侵入
- ② 経年による噛み合わせのバランスの変化
- ③ 詰め物の劣化

床の補修も同じ

ハイパーガード-F



Step1
ヤバい！

エポタフエース



Step2
削る！



Step3
埋める！



床がはがれる主な原因

- ① Step2 の下地処理が不十分な場合、補修材と塗布面の間に**雑菌が繁殖**し、はがれやすくなります。
- ② **溶剤型**の補修材の場合、経年により**溶剤が揮発**し、補修材が**縮んで**はがれやすくなります。
- ③ 床の**使用状況に見合わない補修材**を使用した場合、劣化しやすくなります。

◆床補修の2つのポイント◆

1

下地処理は、絶対手を抜かない！

床の健康面が出るまでしっかり研磨、油分・水分はキッチリふき取って乾燥！

2

適材適所に高品質な補修材を使う！！

無溶剤型高濃度のエポキシ樹脂を使用した、ピカピカ仕上げの『エポタフエース』、深い欠損には『ハイパーガード-F』がおすすめです！！